

先生各位

## 基準値の印字内容変更について

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、このたび「型コラーゲン架橋N-テロペプチド(NTx)」と「ヒアルロン酸」の報告形態において、表記を変更させていただきたくご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

敬白

記

《変更日》 平成 17 年 3 月 7 日(月)受付分より

《変更内容》

検査項目名称 (総合検査案内)	変更後	変更前
<p>〔コード：4382〕</p> <p><b>型コラーゲン 架橋 N-テロペプチド (NTx)</b></p> <p>(総合検査案内：P.30)</p>	<p>《基準値》</p> <p>男性 (40～59歳)：13.0～66.2 閉経前女性(30～44歳)：9.3～54.3 閉経後女性(45～79歳)：14.3～89.0 nmol BCE / mmol・CRE</p>	<p>《基準値》</p> <p>男性 (40～59歳)：13.0～66.2 閉経前女性(30～44歳)：9.3～54.3 閉経後女性(45～79歳)：14.3～89.0 nmol BCE / mmol・CRE</p> <p>《判定基準》</p> <p>1.骨粗鬆症の薬剤治療の指標 骨量減少：35.3 nmol BCE / mmol・CRE 以上 骨折リスク：54.3 nmol BCE / mmol・CRE 以上</p> <p>2.骨吸収亢進の指標 ：55 nmol BCE / mmol・CRE 以上</p> <p>3.悪性腫瘍(乳癌、肺癌、前立腺癌)の骨転移の指標 ：100 nmol BCE / mmol・CRE 以上</p> <p>4.副甲状腺摘出術の適応 ：200 nmol BCE / mmol・CRE 以上</p>
<p>〔コード：0581〕</p> <p><b>ヒアルロン酸</b></p> <p>(総合検査案内：P.14)</p>	<p>50 ng / ml 以下</p>	<p>50 ng / ml 以下 肝硬変のカットオフ値は 130 ng / ml</p>

《変更理由》 上記の判定基準は、臨床診断に関わる判定基準であり、検査の基準値として適切でないと判断いたしました。